(19)日本国特許庁(JP)　(12)登録実用新案公報(U)　(11)実用新案登録番号
実用新案登録第3112917号
(U3112917)
(45)発行日　平成17年9月2日(2005.9.2)　(24)登録日　平成17年7月20日(2005.7.20)

(51)Int.Cl.[7]	F I		
G09F 23/00	G09F	23/00	Z
G09F 1/02	G09F	1/02	Z
G09F 7/18	G09F	7/18	D

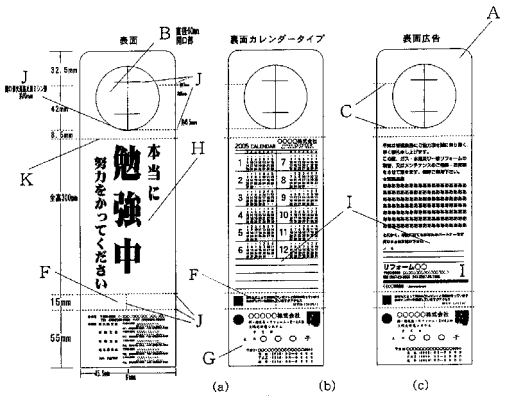
評価書の請求 未請求　請求項の数 7　書面　（全 7 頁）

(21)出願番号　実願2005-1224(U2005-1224)
(22)出願日　平成17年2月9日(2005.2.9)

(73)実用新案権者　505087643
トヨダ印刷株式会社
愛知県名古屋市天白区井の森町１４７番地
(72)考案者　豊田　均
愛知県名古屋市天白区野並２丁目４１番地

(54)【考案の名称】広告物

(57)【要約】
【課題】販売促進アプローチとして折込及びポスティングチラシ広告効果の現状は十分な対費用効果が薄れてきたと思われ片面メッセージボードタイプのドアノブ及びデスクトップカレンダー型メッセージボードと融合させ対象者の周辺に長期に渡り存在する事が可能、広告効果も長期持続可能で対費用効果向上に繋がる考案内容形状の広告物。
【解決手段】長期に渡って広告媒体としての効果、印刷色等を配慮しての初見のインパクトを狙う一方、片面を数種の既製品化により折込及びポスティングチラシと差のない経費で作成可能となり高い対費用効果を生み名刺部分を取り外し、その他の切り離し部分を利用してＱＲバーコード、連続番号等を印字する事により携帯サイト等と連動し「Ｏｎｅ　ｔｏ　Ｏｎｅ」の籤引き、特典、個別メッセージ等に販促宣伝効果マーケティング展開利用が可能、そのまま官庁、大企業等の名刺受けに入れたり掛け使用する名刺タイプは自動車等ドアノブにも装着可能の広告物。
【選択図】図１



【実用新案登録請求の範囲】
【請求項１】
広告記事が記載されたプレートの一端近傍に玄関ドアノブ、自動車ドアノブ、業者用名刺受に装着可能な穴を設け掲示しようとする面を前面にして玄関ドアノブ、自動車ドアノブ、業者用名刺受に掛け止めするようにした広告物。（請求項１を引用）
【請求項２】
（請求項１の広告物に対して）名刺サイズ差込挿入用に入れられた切込みにより既存の名刺等を装着できる形状ならびに切り取りミシンによって切り取った部分がそのまま名刺として使用可能で横型の名刺受にそのまま挿入使用出来るサイズ形状の広告物。（請求項１を引用）
【請求項３】
（請求項１の広告物に対して）切り取りクーポン部分にバリアブル印刷を施す事により可変ナンバー等の一枚ごとの広告物を固有化しデーターベース構築、マーケーティング等に容易に発展活用可能なシステムの広告物。（請求項１を引用）
【請求項４】
（請求項１の広告物に対して）片面を既存パターンのメッセージボードとし裏面にメッセージ記入可能なメモ欄、及びカレンダースケジュール等を印刷する裏面部分を設けメモ欄側にＰＰ加工を施すことによりホワイトボード用の水性消去可能なマーカーを使用する事により再利用可能な社内、及び家庭内等でのスケジュール管理及びコミニュケーションボードとしての活用も可能な形状の広告物。（請求項１を引用）
な広告物。
【請求項５】
（請求項１の広告物に対して）各部に施された切り取りミシン及び折り目を容易にするスジ付け加工によりデスクトップカレンダー型メッセージボードとしての広告媒体化を可能にした形状、ドアノブ開口部は切り離し後、デスクトップ型のストッパーに利用可能に使用できる形状に切り込みを配した広告物。（請求項１を引用）
【請求項６】
（請求項１の広告物に対して）インクジェット専用紙に片面を既存パターンのメッセージボード部のみを印刷し一般ユーザー向けに一般家電店、文具ＯＡ店等での販売を目的可能な材質の広告物の販売。（請求項１を引用）
【請求項７】
（請求項１の広告物に対して）製作形状時に剥離可能の糊および静電気圧着技術を利用し広告印刷面積を２倍から３倍にして使用可能な広告物。（請求項１を引用）
【考案の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本考案は、折込、及びポスティング等、既存の広告媒体に変わる新たな販促メディアとしての片面メッセージボード表記ドアノブ関するものである。
【背景技術】
【０００２】
既存の広告媒体の折込及びポスティングチラシには現状対費用効果に対しての限界を現実に感じている昨今、大量無作為に配布される折込及びポスティングチラシと同等の経費でより大きい対費用効果を得るべく対象者のこの媒体に対する長時間にわたる宣伝効果を狙った片面メッセージボード表記及び形状の考慮技術、環境問題も配慮しただ単にゴミ要因を増やすばかりの折込及びポスティングチラシに変わる広告物である。
【考案の開示】
【考案が解決しようとする課題】
【０００３】
従来の各戸に対しての販売促進のアプローチとしての折込及びポスティングチラシの広告効果は現在十分に中に目を通すこともなく廃棄される現状がたぶんに考えられます、見る

前に捨てられる行為を少なく食い止めるためのドアノブ媒体及びデスクトップカレンダー型メッセージボードとの融合により対象者の周辺に長期間にわたり存在する事が可能で広告効果も長時間にわたり持続可能となり対費用効果の向上に繋がる各所に設けた切り取りミシン（通常は繋がっているが容易に切り取る事が可能なミシン目をトムソン等加工により施された切り目）筋目（通常は水平だが折り返すことが可能な線をトムソン等加工により施された折り目）により用途に応じ可変が可能な形状の広告物である。

【課題を解決するための手段】

【０００４】

本考案は、片面がメッセージボードタイプのドアノブ及びデスクトップカレンダー型メッセージボードとしての家庭内、会社及び事務所等内においてメッセージボードとして実務実用品として使用できることにより単なる販促チラシとして判断され即廃棄される可能性がチラシより少く、長期間の宣伝効果を実現すべく考慮した。各所の切り取りミシン及びノブ穴の形状により通常ドアノブ型デスクトップカレンダーメッセージボードだけではなく各種の名刺受け自動車のドアノブにも対応出来る様に更なる考慮をし解決している。

【考案の効果】

【０００５】

前記のように本考案は現存の折込及びポスティングチラシと比較して表記できる面積は小さいものの長期間にわたる広告媒体としての効果、印刷色等を配慮しての初見のインパクト効果を狙う一方、片面を数種の既製品化することにより折込及びポスティングチラシと差のない経費にて作成可能となりより高い対費用効果を生み出す名刺部分を取り外し、切り取り可能とすることができ名刺部分を別保管されてもメッセージ型ドアノブ及びデスクトップカレンダー型メッセージボードとしてはそのまま形状を維持確保できる切り離し部分を利用してＱＲ及びバーコード、連続番号を印字することによって携帯サイト等と連動させた「Ｏｎｅ　ｔｏ　Ｏｎｅ」のくじ引き、特典、個別メッセージ等更に高い販促宣伝効果及びマーケティングに展開利用が可能である。そのまま官庁、大企業等、新規顧客の名刺受けに入れる名刺タイプもノブ穴とミシン切りしろを利用することにより縦型タイプにも対応可能更には自動車等のドアノブにも装着可能となっている。材質形状としては環境の配慮した再生紙厚紙、再生可能塩化ビニール等、通常印刷可能な媒体を使用表面にあたるメッセージボード部分に視覚的効果を高める３Ｄレンチキュラー及び凸凹ダンボールを使用することにより更なる視覚的広告効果の向上も配慮します、裏面のカレンダー面、メモ欄側のＰＰ加工を施すことによりホワイトボード用の水性消去可能なマーカーを使用する事により再利用可能な社内、及び家庭内等でのスケジュール管理及びコミニュケーションボードとして活用も可能な広告物である。

【考案を実施するための最良の形態】

【０００６】

上記の仕様の形状及び製造コストをポスティングチラシ並みに削減すべく片面のメッセージボード部分は数種、既製化し裏面はオンデマンド印刷機を使用することにより一枚づつ連番、メッセージ等バリアブル印刷を行うことにより連番、バーコード、固有名詞等を１枚づつ違う物を安価に作成する事を作成可能にしたオンデマンド印刷機を汎用できるミシン位置、ノブ穴の配置がなされている。材質的には環境に配慮した再生紙厚紙、再生可能塩化ビニール等を使用することにより引き戸に挟み込むことも強度的には屋外及び室内長期使用にも可能な配慮がなされている。ノブ穴横のミシン切り目の活用により縦型名刺受けの挿入穴に、引っ掛けることも可能であり一部形状の自動車のドアノブにも対応可能なミシン切り目の配置となっている、名刺挟み込みタイプ及び名刺タイプ共に名刺利用後もメッセージタイプドアノブ及びデスクトップカレンダー型メッセージボードとしての形状を十分な形で維持できるようなミシン切り取り位置にも考慮はされており名刺利用後廃棄される懸念も最小限に抑えられている。

【実施例１】

【０００７】

通常の一般家庭、事務所等のドアノブに装着またはポスティング、または引き戸タイプの

扉には隙間に全体の半分ほどを挿入し玄関先での視覚効果を狙って使用する、また切り込みミシンを活用し自動車のドアノブ等に装着し販売促進広告物として使用する個人、企業、商品、イベント等のアピールに使用する。図３（ａ）～（ｃ）参照

【実施例２】

【０００８】

企業、官公庁等の営業挨拶用、横型名刺入れには直接挿入、縦型に対しては切り取りミシンを利用して装着して他社の通常タイプ名刺との視覚的、内容的に絶対化した差別化を目的として企業、個人アピールの今までの単なる投げ入れ的名刺配布営業と違う名刺積極営業に利用する。図４（ａ）～（ｂ）参照

【実施例３】

【０００９】

本体下部の切り取りミシンにより取り外し可能なクーポン部にはバリアブル印刷の活用により一枚ごと固有の固有のナンバー、バーコード等を印刷挿入することにより携帯等サイトとの連携によりくじ引き等のイベント活用はもとよりオーダーフォーム等の利用で容易にデータベースの構築及びマーケティングへの２次活用のシステムを利用へ発展が可能である。

【図１】

図２のＦ部分参照

【実施例４】

【００１０】

表面には数パターンメッセージボード、裏面のカレンダー面、メモ欄を固定既製化したベース商品を作成しておくことにより徹底したコスト削減と短納期小ロット化に対応した商品構成内容の広告物である。図１、図２のＩ部分参照

【実施例５】

【００１１】

本広告媒体が社内、及び家庭内に受け入れられた場合、裏面のカレンダー面、メモ欄側に施されたＰＰ加工面をホワイトボード用の水性消去可能なマーカーを使用する事により再利用可能な社内、及び家庭内等でのスケジュール管理及びコミニュケーションボードとしての活用可能な広告物である。図１、図２のＩ部分参照

【実施例６】

【００１３】

開口部をストッパー利用及び折り曲げ用のスジ入れ加工を利用することによりドアノブ広告のみならずデスクトップカレンダー型メッセージボードとしての用途に利用可能な広告物である。図５参照

【図面の簡単な説明】

【００１４】

【図１】名刺タイプを示す説明図である。

【図２】名刺挟み込みタイプを示す説明図である。

【図３】実施例１を示す説明図である。

【図４】実施例２を示す説明図である。

【図５】実施例３を示す説明図である。

【符号の説明】

【００１５】

Ａ　本体

Ｂ　ドアノブ開口部及びデスクトップ型ストッパー部

Ｃ　縦型名刺入れ及び自動車ドアノブ対応切り取り部

Ｄ　名刺差込用切込み

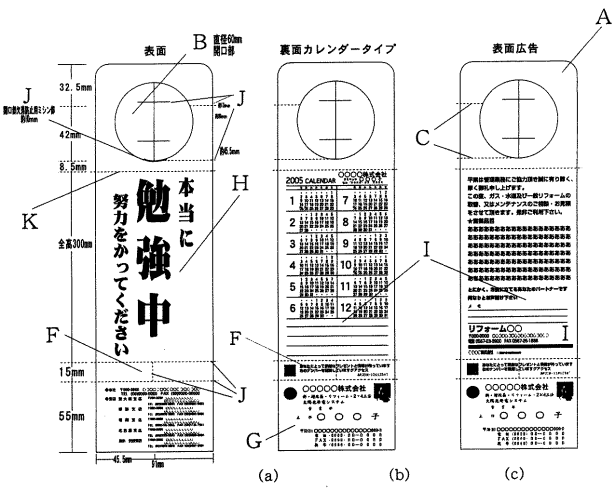
Ｆ　クーポン部

Ｇ　切り離し名刺部

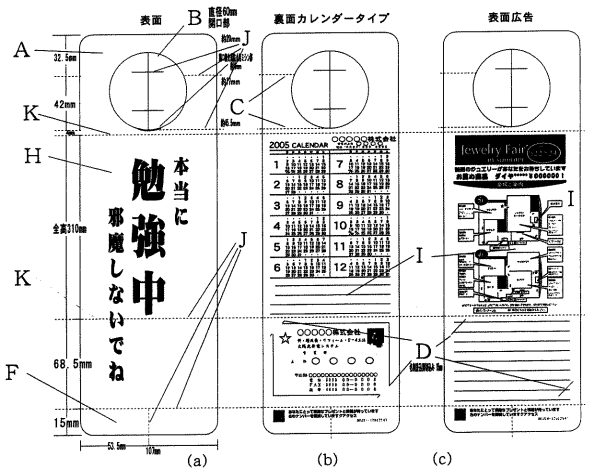
Ｈ　メッセージ部

Ｉ　広告及びカレンダー等部
Ｊ　切り取りミシン
Ｋ　折り目筋付け

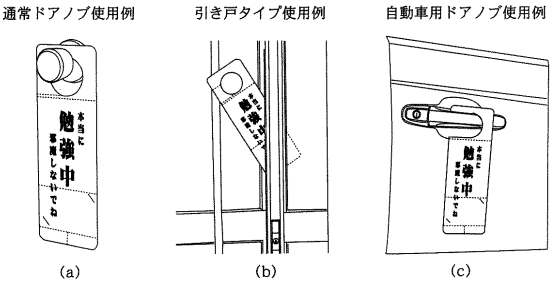
【図１】



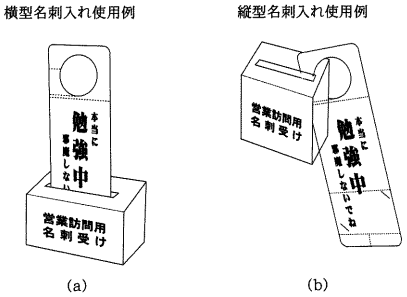
【図２】



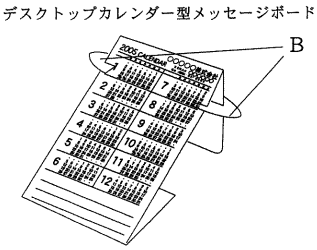
【図３】



【図４】



【図５】



【手続補正書】
【提出日】平成17年4月15日(2005.4.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】実用新案登録請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【実用新案登録請求の範囲】
【請求項１】
広告記事が記載されたプレートの一端近傍に玄関ドアノブ、自動車ドアノブ、業者用名刺受に装着可能な穴を設け掲示しようとする面を前面にして玄関ドアノブ、自動車ドアノブ、業者用名刺受に掛け止めするようにした広告物。
【請求項２】
請求項１記載の広告物において、名刺サイズ差込挿入用に入れられた切込みにより既存の名刺等を装着できる形状ならびに切り取りミシンによって切り取った部分がそのまま名刺として使用可能で横型の名刺受にそのまま挿入使用出来るサイズ形状の広告物。
【請求項３】
請求項１記載の広告物において、切り取りクーポン部分にバリアブル印刷を施す事により可変ナンバー等の一枚ごとの広告物を固有化しデーターベース構築、マーケーティング等に容易に発展活用可能なシステムの広告物。
【請求項４】
請求項１記載の広告物において、片面を既存パターンのメッセージボードとし裏面にメッセージ記入可能なメモ欄、及びカレンダースケジュール等を印刷する裏面部分を設けメモ欄側にＰＰ加工を施すことによりホワイトボード用の水性消去可能なマーカーを使用する事により再利用可能な社内、及び家庭内等でのスケジュール管理及びコミニュケーション

ボードとしての活用も可能な形状の広告物。

【請求項５】

請求項１記載の広告物において、各部に施された切り取りミシン及び折り目を容易にするスジ付け加工によりデスクトップカレンダー型メッセージボードとしての広告媒体化を可能にした形状、ドアノブ開口部は切り離し後、デスクトップ型のストッパーに利用可能に使用できる形状に切り込みを配した広告物。

【請求項６】

請求項１記載の広告物において、インクジェット専用紙に片面を既存パターンのメッセージボード部のみを印刷し一般ユーザー向けに一般家電店、文具ＯＡ店等での販売を目的可能な材質の広告物。

【請求項７】

請求項１記載の広告物に対いて、製作形状時に剥離可能の糊および静電気圧着技術を利用し広告印刷面積を２倍から３倍にして使用可能な広告物。